

第2次三種町総合計画がまとまる

町では、「第2次三種町総合計画」を策定するあたり、三種町総合計画審議会で見解や要望を聞きながら内容を審議してきましたが、このたび原案がまとまり、3月31日に牧野三千雄会長から町へ手渡されました。

「第2次三種町総合計画」は、平成29年度から平成38年度までの10カ年の計画で、まちづくりの指針となるものです。詳細については別途全戸配布される概要版でお知らせしますので、ここでは計画の枠組みについて紹介します。



第2次三種町総合計画 将来像

第1次三種町総合計画での「豊かな自然と大地の恵み、心ふれあう協働のまち」を継承し、若者や女性が輝くまちづくりをめざします。

基本理念 1

自然と共生し心豊かな
活力あるまちづくり

基本目標 1

“環境にやさしく、
人と自然が共生するまち”

1. 自然環境の保全と共生
2. 景観・環境美化の推進
3. 循環型まちづくりの推進

基本理念 2

地域の資源を活かした
産業のまちづくり

基本目標 2

“すこやかに安心して
暮らせるまち”

1. 生涯健康づくりの推進
2. 社会福祉の充実
3. 子育て支援の充実
4. 社会保障の充実

基本理念 3

住民と協働のまちづくり

基本目標 3

“快適で安全な生活を
支えるまち”

1. 生活環境の整備
2. 安全な地域づくりの推進
3. 交通環境の整備
4. 高度情報化への対応

基本目標 4

“活力にみちた、
個性豊かな産業のまち”

1. 農林水産業の振興
2. 商工業の振興
3. 観光交流の振興
4. 雇用の安定と就労の促進

基本目標 5

“創造性豊かな文化と
きらめく人を育むまち”

1. 芸術・文化の振興
2. 生涯学習の推進
3. 生涯スポーツ・
レクリエーションの振興
4. 幼児・学校教育等の充実
5. 国際理解の促進・
国際協力への対応
6. 男女共同参画社会の形成

行財政運営の効率化とまちづくり体制の推進

